



2024年10月15日

各 位

会 社 名 株式会社F P パートナー  
代表者名 代表取締役社長 黒木 勉  
(コード：7388、東証プライム市場)  
問合せ先 専務取締役兼経営企画部長 田中 克幸  
TEL. 03-6801-8278 (部署直通)

## 通期業績予想の修正及び期末配当予想の据え置きに関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2024年10月15日開催の取締役会において、2024年1月15日に公表した2024年11月期（2023年12月1日～2024年11月30日）の業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、2024年11月期期末配当予想については変更ありません。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 2024年11月期 通期業績予想の修正（2023年12月1日～2024年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2024年1月15日公表）	百万円 35,627	百万円 6,725	百万円 6,688	百万円 4,548	円 銭 196.99
今回修正予想（B）	35,627	6,009	6,171	4,143	180.31
増減額（B-A）	0	△716	△517	△404	—
増減率（％）	0.0%	△10.7%	△7.7%	△8.9%	—
（ご参考）前期実績 （2023年11月期）	30,559	5,554	5,608	3,953	171.74

##### (2) 修正の理由

当事業年度において、新規契約の獲得数が順調に増加しており、売上高については、計画値どおりの水準で推移しております。同時に、2024年1月からの新NISA開始による投資意欲の高まりと米国の高金利・為替の変動によって、外貨建て一時払い商品の加入需要が高まりました。これにより生命保険販売は一時払い商品の強い加入需要を吸収する一方で、利益率の高い平準払い商品の販売量を押しよける形で推移しました。その結果、販売商品の構成が変化し、当第3四半期累計期間において、平準払い商品の販売が期初の想定を下回りました。

この外部環境の変化速度が急激であったことに加え、外貨建て一時払い商品のニーズが第4四半期会計期間においても継続することが見込まれることから、営業利益・経常利益・当期純利益の通期業績予想を下方修正いたしました。

売上高については、上記理由から通期業績予想に変更はございません。

なお、販売商品構成の変化は上記外部要因に伴うものであり、当社ビジネスモデルに影響を与えるものではないと認識しています。引き続き顧客ニーズに沿った提案を行うとともに、ファイナンシャルプランニングを通じて顧客の潜在ニーズを可視化し、長期分散投資による将来への備えや、自身・家族のための万が一の備えなどの提案を行うことで、一時払い商品と平準払い商品の併売を進め、販売量の増加を目指します。

## 2. 配当予想に関して

当社は株主の皆さまに対する利益還元を重要な経営課題であると認識しており、財務体質の強化と事業拡大のために必要な内部留保を考慮した上で、配当性向45%を目安に安定的な配当を継続して実施することを基本方針としております。

2024年11月期の当期純利益は計画値を下回る予想といたしましたが、「1. 業績予想の修正について (2) 修正の理由」に記載のとおり、これは外部要因によるもので当社ビジネスモデル自体の変化ではないと認識しております。そのため、2024年4月15日に「2024年11月期 配当方針の変更（中間配当実施）及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」で公表した配当予想を据え置き、期末配当は1株当たり配当金を47円とする予定です。

以 上